

# 仮設住宅の集約化は

## 計画の見直し必要



菊地光明議員  
(新生会)

**問** 応急仮設住宅の集約状況が見えてこないが、計画どおりに集約は進んでいるのか。また、予定より遅れている団地があればその理由と対処方針を示せ。

**佐藤町長** 応急仮設住宅の集約状況については、今年度中に大沢小学校庭、大沢下条、山田南小学校庭、織笠小学校庭、猿神バス停、山田高校仮設の6団地について集約を図り、今年度中の撤去を予定している。その他の応急仮設住宅については、来年度以降に団地ごとの集約化を進めていく予定としているが、町の復興工事の進捗により、住宅再建が遅れることから、集約化計画の全体的な見直しが必要であろうと考えている。



校庭の仮設住宅は早期集約が必要

### 選手強化は

### 世界を舞台に活躍できる人材の育成が必要

**問** 県は7月25日、いわて障がい者スポーツ強化指定選手に当町出身の阿部友里香選手を指定し

た。指定選手が国内外に遠征する際、選手と介助者にそれぞれ1人当たり最大20万円の支給方針のようである。このような指定方式や支給は厳しい練習をしている選手本人に対しても励みになると考える。また町民に夢と希望を与える選手としてさらなる競技力の向上をめざしてもらうために必要があると思うが。

**町長** 本町出身のパラノルディックスキー日本チームA強化指定選手の

阿部友里香選手が7月に本県で初めての「いわて障がい者スポーツ強化指定選手」に指定されたことは町民の誇りであり、パラリンピックでの活躍へ向け期待が膨らむところである。今後、阿部選手ほか山田町から日本、世界を舞台に活躍できる人材の育成、助成等については、検討が必要と考えている。

**問** 検討することだが、県は来年3月末日までの指定であり、町も早急の検討が必要と考えるが。

**白土生涯学習課長** 町としても早急に結論を出すようにする。

#### その他の質問

- ◆町民グラウンドの原型復旧工事は
- ◆町有地の民間貸付面積は
- ◆町内小学校の複式学級数は
- ◆山田駅建設スケジュールは
- ◆鯨と海の科学館の指定管理者制度の行程は